

第 5 号

# かたつむり21

4月現在会員数

個人： 74名  
法人： 2団体

2003年4月13日 発行

題字 杉野 雅子

## かたつむり21の最近の活動

事務局長 松木彰造

◆ 事務所開設後すでに8ヶ月が経過しました。「SG」「かたつむり21」のミーティングあるいは雨天も気にせずイベントの実施が可能になり、活動が停滞することなくスムーズに進行するようになりました。いつでも自由に使える事務所としての機能は充分果たしているといえるでしょう。

◆ パソコン導入により名簿管理・文書類の作成整理がスムーズに行われるようになり、SG委員会の負担軽減に貢献しています。さらにインターネット開通に伴って、ホームページ上でのSGの紹介、SG会員の勧誘や行事（場所・料金）の素早い検索ができるようになり、意志決定のスピード化と広報に役立っています。

◆ かたつむり21では、会員相互およびSGメンバーとの意思疎通と交流を図るため、例年通りオースタムキャンプ・新年会などを実施いたしました。ただ残念ながら参加者が固定する傾向にあり、多くの皆さんの参加を期待しております。世情厳しき中、このような集まりが、ほっと一息つける安らぎの場になるものと確信（何と独りよがりなのでしょう）しております。

◆ また、SGが実施しているサマーキャンプやアフターケアなど各種の行事にも多くの会員が参加し、新人募集の窓口としての協力やSG委員会に対する様々な支援を通じ、SGの力強いサポーターとして協力しています。今年もいよいよサマー・キャンプに向けて動き始めておりますので、皆様のご協力をお願いします。

## 皆様へのお願い

◆ 現在のSGは、行事に参加するリーダーに比して、SGをリードする委員会メンバー（特に学生）が少なくなってきました。ぜひ、お知り合いの学生さんに声をかけて頂き、ご紹介下さい。

◆ 事務局を置かせて頂いている婦人ホームでは、前号でお知らせした古着（沢山のご協力で喜んで頂いております）の他、ジャージや乳児用のチャイルドシート、ベビーカーも必要とされています。ご自宅で眠っているものがありましたらご協力を。杉野雅子（072-792-2488）さんまで。

◆ 毎月第2土曜日午前10時から、地域の自治会活動の一環として事務所周辺



と近くの豊崎南公園の清掃をしています。是非ご参加ご協力下さい。

◆ 住所・電話・メールアドレスの変更は事務局までお知らせ下さい。

### SG後援会「かたつむり21」

531-0072 大阪市北区豊崎3丁目11番1号

大阪婦人ホーム 気付

会長：黒川芳朝 事務局長：松木彰造

電話：06-6375-3731（事務局）

072-661-4625（松木）

Eメール：akbkj500@tcn.zaq.ne.jp（松木）

## 能勢 EARLY WINTER CAMP に参加して

みんな食べにきて～！

こんにちわ！ 食堂のおばさんの杉野です。食事のメニューって、皆さんすごく気になるでしょう？ 大きな関心事ですよ。

オータムキャンプも、過去3年振り返ると、1回目は、たしか「焼き肉」。2回目は…そうそう「おでん」でした。そして3回目の去年は「ちゃんこ？鍋」。原口さんのご好意で鹿児島から何種類ものすり身を取り寄せてくださり、揚げたてをいただいたさつま揚げの味は忘れられません。そして頭と心はもう、次回の献立に向いています。ちょっと気が早い…？ でも気持ちちはそうなんです。ということは、次回も私は食堂さんですね。それがピッタリかな。

何せ太っ腹の主婦の集まりですから毎年食材の買いすぎが大きな反省点ですが、今年は肝に銘じております。プロパティーさんには「火がどうの、灰がはいるの」と、またうるさいことを申しますが、そこは宜し



くお願いしますね。

まだ参加されたことがない方も、ぜひぜひ「レストラン能勢」へ来られませんか？ ご期待は裏切りませんよ！！

杉野 雅子

我が家のちびっ子4人組。「うん！すごい楽しかった！」「寒かったけどな、焚き火して焼き芋してくれはってん」「おイモあまかった～～♪」

「一輪車とか リヤカーひっぱったん、初めてやった。」「赤いお洋服着てはったん…えーっと、誰やっけ？ 黒川さんや！！」「帽子もかぶってはった。何歳になったら私もあんなん 着るん？」

「おばちゃんたちがつづってくれた ごはん、おいしかったわあ～。」「お手伝いもしてんで・・・。」とまあ、たくさんでてきました。

その中で、一番の思い出決めなさいって言われたら何？と聞いてみると…。

「星がきれいやった。お月さんも光ってた。ほんで、お月さんの光であお～く光る、松木さんと原口さんの顔がこわかった～～～！」とのことでした。

あ、もしかして、PDとしての感想を求めておられたのでしょうか。はっきり言って、何もしておりません。あえていうなら、「何にもしないで ごめんなさい。」と、いうことでしょうか。

芸達者な（歯止めの利かない）諸先輩方に、ただひたすらに圧倒されるばかりの控えめなPDでした。次回は「一人一芸」で充分、進行役なんていません…よ。

辻野 由美子

キャンプも2日目となるとだんだんとお互いが現役の頃の感覚を取り戻し、老若男女それぞれが歳も忘れて目立ちたがるようになってきました。それが最も表れたのが2日目午前の『タイムトライアル』でした。

全員が4つのグループに分かれキャンプ場を出て材料集めをしながらあちこち散策しました。タイムトライアルとは、その出発からそのグループのテーマをオブジェに完成させるまでの正確な時間を競うものです。

つまりそのグループ全員の腹時計の進み具合なのですが、これがまたいいかげんなこと。また、製作にとりかかってからも目立ちたがり屋の集まりなのでデザインをまとめるのが大変。最後に全員の前でそれぞれを審査しましたか” いうまでもなく一等は全員のチームワークのそろった「林・西山チーム」に決定しました。やれやれお疲れさまでした。

岩藤 雅紀 & 谷 和代



## ソウル特派員報告

林 隆夫

「かたつむり21」の皆様、大変ご無沙汰しております。

韓国へ赴任するにあたり、盛大な歓送会を開いて頂き、誠にありがとうございました。早いもので、もうソウルに来て3ヶ月になろうとしております。

赴任した頃はマイナス15度という寒い日もありましたが、最近は桜も開花し、レンギョの黄色い花が今真っ盛りです。

韓国と聞くと北朝鮮の拉致問題とかがすぐ頭に浮かぶと思いますが、当地ではびっくりする程、危機感はありません。これは北朝鮮も同じ民族だという意識があるからでしょうか？

日本を含む諸外国のメディアがわざと危機感を煽っているのではと思うほどです。

ソウルは関空から飛行機で1時間半、とっても近い街です。買物、工

ステ、食べ歩きに一度来てみてください。

それでは皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げながら、第一回の特派員報告を終わります。

## 会員からのお便り

### ◆ 森 秀樹さん（オーサムキャンプの返信から）

能勢ダイヘンキャンプ場とは懐かしい響きですね。昔は飲んだくれて上流の砂防ダムで花火をしたり、山に登ったりしたのですが、今はだいぶ風情が変わっているでしょう。

私の近況は相も変わらず一日12時間近いメキシコ工場での勤務しております。同じ会社の日本人は私を含めて単身赴任者ばかりとなってしまう外食専門です。その他大きく変わったのは春から髭を生やし始めちょっと人相が変わりました。

### ◆ 野田孝子さん（新年会の返信から）

新年会の返事が遅くなってしまい、申し訳ございません。参加したいなと思いつつも、この日は、主人が泊り勤務の為、遠慮させていただきます。

本当に何にも参加できないことに苛立ちながらも、家庭と仕事と、年老いていく親を見守りながら暮らしていきたいと、若い頃願ったことはかなえています。それだけに出掛けにくいのですが、ぜいたくですね。

今年の春には息子も高校生になります。そろそろ自

分の時間をとっています。どうぞ皆様によろしくお伝えください。

### ◆ 幸島 淳さん

皆さま、はじめまして！平成14年度に入会させていただきました、和泉養護学校の幸島淳です。

障害のある人たちと触れ合う人生を選んでから、26年目を迎えることになりました。これからも、ただただ、ともに汗をかき、ともに感じあう生活を求めていきたいと思うばかりです。これからも、よろしくお願いいたします。

「かたつむり21」のご発展を、心からお祈り申し上げます。

### ◆ 伊東 久実子さん

この会の事務局次長という役目のため、皆さんに会費の請求ばかりして、嫌われないかしらと内心びくびくしています…。

昨年末の父親の葬儀に際してはいろいろご迷惑をおかけしました。もうすっかり元の『元気・久実』に戻りましたので、これからもよろしくお願いね。

## サービスグループだより

皆さんこんにちは。14年度の夏のキャンプ以降のサービスグループの主な活動は以下の通りです。

平成14年9月29日（日） サマーキャンプ思い出会 / サービスグループ事務所

11月4日（休） ジュニア遠足 / 京都山城多賀フルーツライン

12月8日（日） ジュニアクリスマス会 / 光陽養護学校

平成15年3月16日（日） キャンプアフターケア 餅つき大会 / サービスグループ事務所

◆ 15年度の4、5月に予定しています活動をお知らせします。

4月20日（日） 総会と親睦会 / サービスグループ事務所

なお、親睦会は淀川河川敷でバーベキューの予定

5月25日（日） 春の遠足 / 場所については未定です。



## ちょっといわせてもらいまっせ

『 囲碁教育と障害児 』

黒川芳朝（かたつむり21会長）

1年前から「囲碁教育研究会」なるものをつくって2ヶ月に1回研究会を開いている。メンバーは教育関係者ばかりでなく物理学者や脳医学の専門家、コンピュータ技師、ゲーム学会員、プロ棋士など多士済々で、不肖私が会長をしている。

囲碁は白黒の石による単純なゲームであるが、大局観・構想力と深い洞察力、相手の打つ手へのフレキシブルな対応力、詰めを読む確実な力やチャレンジ精神などを駆使する高度な知的ゲームである。

特に最近解明されてきたことは、囲碁は感性とか美意識・音感といった領域を司る「右脳」を開発するという点である。現在の教育は「読み・書き・算数」中心の左脳偏重になっており、これが今日の様々な社会病理現象の一因とも言われている。

問題は、右脳は6～7歳頃までに開発されないと、大人になってからでは右脳を十分使いこなせないという点にある。こうしたことから研究会では幼稚園や小学低学年から囲碁を「教育」として行うことを目指し、理論武装等の研究を進めている。

ただ私は、障害児にとっても囲碁教育非常に有益であると思っている。特に、知的レベルの判定は左脳標準であり、これだけで良いのか疑問だ。国語や算数に

ついて行けなくても、右脳を開発することによって将来の生き方が大きく違ってくるはずだ。勿論、右脳開発は囲碁のみの特権ではない（ピアノも同様の効用がある）が、囲碁の単純さと効用範囲の広さは重要なポイントである。興味のある方は是非参加してほしい。

## ◆ 第3回通常総会のご案内

・と き：平成15年5月18日（日）

午後2時～4時15分

・ところ：大阪市中央青年センター

・内 容：15年事業計画・予算案等

・特別講演「最近の社会福祉を巡る動きと方向」

講師：家常恵先生（徳山大学教授）

・懇親パーティ：当日午後5時から

場所：梅田スーパー百番

◆詳しくは別紙案内をご覧ください。

## 編集後記

「かたつむり21」が発足して2年が経過しました。その間、号外を含め5回広報を発行しました。活動状況や会員の方々の近況等、出来るだけたくさんお伝えしたいと考えて編集してきました。今後も会員の方々のニーズにあった情報を提供していきたいと思っておりますので、ご意見やお便りを是非お寄せ下さい。 阿部トモ子